

2022年度選考



公益社団法人日本青年会議所

JCI JAPAN TOYP エントリーシート



性別	女		
ふりがな	いんどかりーこ		
氏名	印度カレー子		
所属企業・団体名	香林館株式会社	所属企業・団体役職	代表取締役
活動カテゴリー	<input type="checkbox"/> ビジネス、経済、起業 <input type="checkbox"/> 学術 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 倫理、環境 <input type="checkbox"/> 青少年育成、世界平和、人権 <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 自己啓発 <input type="checkbox"/> 政治、法律 <input type="checkbox"/> 医療革新 <input type="checkbox"/> その他()		
活動エリア及び活動内容	日本の食卓にスパイスがある状態を当たり前にする。健康的でより幅広く豊かな食文化を拡大させるスパイスを魅力的に啓蒙すること。具体的にはスパイス初心者に向けたレシピ本や製品を普及させること。「スパイスは難しそう、買って余ったらどうしよう」など感じるビギナーに優しいスパイスの市場を作ること。		
質問①	<p>Q1. この活動を通してどのような未来を実現したいと思っていますか（ビジョン）</p> <p>①健康的な食生活。スパイスは薬膳同様。美味しく身体に良いため現在の健康需要高まる食市場に沿っています ②食育。スパイスカレーは具材を選ばず子供が苦手な食品も美味しい料理にできます ③地方創生。地方固有食材にスパイスで新規性を付加し、認知拡大と地方創生に繋がります ④南アジア文化圏への理解拡大。日本と南アジア文化圏の交流は拡大の余地が十分にあり、食文化に留まらず新しい市場を開拓できる可能性があります</p>		
質問②	<p>Q2. 未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください（アクション）</p> <p>①レシピ本執筆。スパイスやカレー初心者で、日常的に家族のために料理を作る人に向けた分かりやすいレシピを集め、本として年間4〜5冊書き下ろしています ②初心者のためのスパイスショップを運営。「難しそう、調合がわからない、買って余ったらどうしよう」という悩みを解消したスパイスキットを販売しています。③メディア出演。①、②を持ってしてTVやラジオ、新聞、雑誌などのマスメディアで啓蒙活動をしています。</p>		
質問③	<p>Q3. あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか（インパクト）</p> <p>スパイスの小売市場が拡大した。食卓がより豊かになり、選択肢が広がった。個人レベルで言うと、小麦粉アレルギーの方がカレーを食べられる様になったり、子供の食欲が改善し残飯が減った、減量に成功したなど。日々多様な変化が起こっています。私のレシピに発想を受け新しい漫画を描いた人もいますし、個人病院で病院食を作った人もいます。新しい味覚と刺激の広がりは食文化に留まらないことを感じています。</p>		
経歴 自己PR	<p>①スパイス初心者のための専門店 香林館（株）代表取締役 ②東京大学大学院農学生命科学研究科 修了 ③著書累計発行部数は28万部超(2021年12月現在)、全12作重版 ④JAPAN MENSA会員 ⑤Forbes JAPAN 30 under 30「世界を変える30歳未満の30人」2021 受賞 ⑥リクルート共催第4回Campus life+1 コンテスト 準優勝（1万6千通応募）</p>		
活動内容写真			